

SG-42 コマンド列設定サンプルソフト (Excel32bit 版／Excel64bit 版)

取扱説明書

2020/8/20 岩崎通信機(株)第二営業部

1. 立ち上げ時画面

4	シリアル番号	AA194200001			SOUR1:APPLSIN 500251.90	0	SOUR1:FUNC SIN	0	SOUR1:APPLARB 500	SOUR1:APPLSIN 010005.00
5	IPアドレス	172.20.46.101			:OUTP1 ON	0	SOUR1:FREQ 1000	0	SOUR1:DATA VOLATILE, 0.6,-0.4,-0.3,-	
6	送信コマンド	*IDN?		送信			SOUR1:VOLT 2	0	0.01,0.01,0.2,0.3,0.5,0.7	0
7	応答文字列	lwatsu,SG- 4222,AA194200001,00, 01.03					SOUR1:VOLT:OFFS 0	0	0	0
8	サンプル番号	4		サンプル送信			SOUR1:PHAS 90	0		SOUR1:HARM:ORDE 4
9	全正常出力行数	10					:OUTP1 ON	0		SOUR1:HARM:AMPL 2.2
10	実行結果	正常		エラー行						SOUR1:HARM:PHAS 2.30
11										SOUR1:HARM:AMPL 4.1
12										SOUR1:HARM:PHAS 4.50
13										:OUTP1 ON
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										
31										
32										
33										
34										

2. 機能

本ソフトサンプルは＜ファンクションジェネレータSG-4000シリーズプログラミングガイド＞第3章応用例の実装例です。

SGに対して、次の機能の簡易的なサンプル設定を行います。

左の○番号は、サンプルソフトの1行目の＜サンプル番号＞にあたります。

- ① 基本波形
- ② 任意波形
- ③ ハーモニック波形
- ④ AM 変調波形
- ⑤ FSK 変調波形
- ⑥ スイープ波形
- ⑦ バースト波形
- ⑧ 周波数カウンタ

3. 使用条件

a. OS : win7、win10。

b. Excel : 2007 以上。

32bit 版用 : SG-42 コマンド列設定サンプル X32.xlsm

64bit 版用 : 弊社営業にご相談ください。

c. 使用するドライバ : NI-VISA

d. 装置 : 岩崎通信機(株) SG-4222/SG4262

e. インタフェース : USB、TCP/IP

4. 準備

a. 条件 b の Excel がインストールされていること。

b. NI-VISA がインストールされてなければ、インストールして下さい。

c. PC と装置をインタフェースに応じたケーブルで接続して下さい。

d. インタフェース=TCP の場合、PC の IP アドレスを設定して下さい。

機器側の IP アドレスを PC に合わせてください。下 3 桁は別にして下さい。

設定例

PC : IP アドレス=172.20.46.100

サブネット : 255.255.248.0

デフォルトゲートウェイ : 172.20.40.10

SG : IP アドレス=172.20.46.1

サブネット : 255.255.248.0

デフォルトゲートウェイ : 172.20.40.10

5. 実行

5.1 USB の場合

- a. ソフトファイルをクリックして立ち上げて下さい。
- b. 機種 : "SG-4222"または"SG-4262"と設定して、**Enter** して下さい。
- c. I/F タイプ : "USB"を設定して、**Enter** して下さい。
- d. シリアル番号 : 装置背面の SERIAL NO.を大文字で入力して、**Enter** して下さい。
- e. 送信コマンドに、"*IDN?"と入力して、<送信>をクリックして下さい。
その下の段に、"Iwatsu,SG-42*2,....."の応答が表示されれば、ハードまたはソフト的に、機器が正しく接続されていません。
4. b、4. c、上記 b～d を再確認して下さい。
- f. 正しく応答があれば、サンプル番号を 1～8 の値に設定して、**Enter** して、<サンプル送信>をクリックして下さい。
指定された番号の設定手順を SG に送信します。

5.2 TCP/IP の場合

- a. ソフトファイルをクリックして立ち上げて下さい。
- b. 機種 : "SG-4222"または"SG-4262"と設定して、**Enter** して下さい。
- c. I/F タイプ : "TCP"を設定して、**Enter** して下さい。
- d. IP アドレスを設定して下さい。
- e. 送信コマンドに、"*IDN?"と入力して、<送信>をクリックして下さい。
その下の段に、"Iwatsu,SG-42*2,....."の応答が表示されれば、ハードまたはソフト的に、機器が正しく接続されていません。
4. b～d、上記 b～d を再確認して下さい。
- f. 正しく応答があれば、サンプル番号を 1～8 の値に設定して、**Enter** して、<サンプル送信>をクリックして下さい。
指定された番号の設定手順を SG に送信します。

<コンパイルエラーが出る場合>

次のようにしてください。

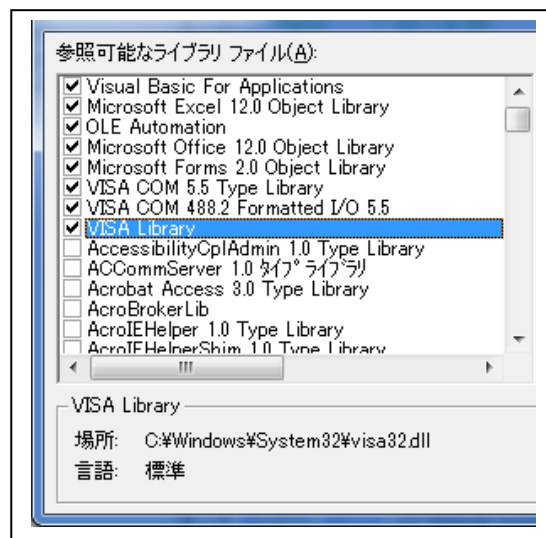
- a. <開発><デザインモード><VisualVasic>でコード表示にして下さい。
- b. <ツール> : <参照設定>をクリックして下さい。
- c. 右表の

<VISA COM *.* . . . >

<VISA COM 488.2 . . . I/O *.* >

の<*. *>が適合しない場合があります。

この、レを外して、適合するものを選んで、
レして下さい。



<保証と免責事項>

- 本ソフトの著作権はすべて、岩崎通信機株式会社が所有します。但し、私的使用目的でのコピーと改変は許可します。
- 本ソフト使用による被害、損害は一切責任を負いません。
- 弊社ソフトのバグと思われるものについても、同様免責とします。

以上